

中央会事業より

官公需受注に向けた「生の声」をお聞きしました

～官公需受注対策懇談会を開催～

8月24日(水)、秋田市の「秋田ビューホテル」において官公需受注対策懇談会を開催し、組合代表者等27名が出席しました。

第1部では、千歳市環境整備事業協同組合(北海道千歳市)の山田耕作理事長より、異業種組合としての他業者との差別化を意識した共同受注事業の推進体制や、今年で10年目を迎える千歳市の都市公園・公共広場の指定管理者としての取組内容等について講話がなされました。

山田理事長は、「指定管理業務の実施にあたっては、自主的な取組を推進していくための『企画力』が要求される。このため、今後も社会環境や利用者ニーズを敏感に受け止め、異業種組合としてのメリットを活かし、指定管理業務を継続して実施していきたい。」と述べられ、自発的な共同事業実施の重要性を強調されました。

引き続き、秋田県建設部建設政策課ならびに秋田県出納局総務事務センターより、発注・入札等の状況について情報提供がなされた後、意見交換では、組合の皆様より官公需受注に向けた意見・要望が寄せられましたので、ご紹介します。

【印刷業】

県には、オープンカウンターで発注する印刷物の最低制限価格制度を段階的に見直し頂いており大変感謝している。今後は、異業種との連携により、印刷物以外でも官公需の受注が図れるよう、研究していきたい。

【運輸業(トラック)】

引越等の物流を伴う官公需について、県内物流業者が適正価格で受注できるよう、一層の配慮をお願いしたい。



〔講話をする山田理事長〕

なお、懇談会に引き続き、秋田県官公需受注対策協議会(加藤憲成会長)の平成28年度通常総会が開催され、平成27年度の事業報告書が承認されたほか、平成28年度事業計画が満場一致で原案どおり可決されました。

併せて、任期満了による役員改選が行われ、加藤会長(秋建協同組合理事長)が再任されました。当協議会では、今年度も秋田県中央会と連携し、行政機関に対し官公需受注機会の確保・拡充のための要望活動を行っていくこととしています。

SWOT分析を活用した戦略構築のポイントを学ぶ

～第1回スキルアップセミナーを開催～

本会では今年度、組合役職員等を対象に、現在組合が置かれている状況を「SWOT分析」にて把握し、今後の組合活性化に向けた戦略へとつなげていく手法を習得するため、全3回にわたり「組合役職員スキルアップセミナー」を開催します。

8月25日(木)、秋田市の「秋田県青少年交流センターユースパル」において第1回セミナーを開催し、組合役職員等16名が出席しました。

セミナーでは、SWOT分析による組合の現状把握の手法について学び、講師を務めた有限会社ジー・エフ・シーの佐藤善友社長は、「SWOT分析は、『事業ビジョンの明確化』に速やかに進むための重要なステップである。このため、組合を取り巻く現在の内部環境・外部環境について、曖昧ではなく、精緻に分析してほしい。」と、SWOT分析の重要性を強調され、出席者は演習シートを使い、SWOT分析の具体的な分析手法について実践しました。

なお、第2回・第3回は、以下のテーマによるセミナーを予定していますので、組合役職員の皆様は、是非ご参加下さい。

〔第2回：9月15日(木) 13：30～16：30〕

「組合活性化を図るための経営戦略を知る
～組合のビジョンの明確化～」

〔第3回：10月18日(火) 13：30～16：30〕

「経営戦略の策定と実行のポイント
～バランススコアカードの活用～」

－ SWOT分析を行う際のポイント－

	機会	脅威
強み	①組合の「強み」として取り組むことができる事業機会は何か？	②組合の「強み」により「脅威」を回避できないか？また、他社には「脅威」であっても組合の「強み」を活かし事業機会にできないか？
弱み	③組合の「弱み」として事業機会を取りこぼさないためには何が必要か？	④「脅威」と「弱み」の鉢合わせで最悪の事態を招かないためには何が必要か？



〔セミナーの様子〕

■「日本酒しょこら藍染包み」が本会会長賞を受賞！

～あきた食のチャンピオンシップ2016 表彰式が開催～

7月14日(木)、秋田市の「秋田テルサ」において、「あきた食のチャンピオンシップ2016」の表彰式が開催されました。

「あきた食のチャンピオンシップ」は、秋田の新しいお土産や特産品の開発を目指し、秋田県が主催し開催しているもので、食品部門に55社より全72点、工芸部門に17社より全25点が出品され、あきた湖東農業協同組合(南秋田郡井川町)の「湖東のまめっこ」が食品部門金賞(秋田県知事賞)、佐藤昭司漆器店(湯沢市)の「雪国小鉢3種」が工芸部門金賞(秋田県知事賞)を受賞したほか、ひなみプロジェクト(秋田県横手市)の「日本酒しょこら藍染包み」が食品部門奨励賞(秋田県中小企業団体中央会会長賞)を受賞するなど、食品部門6点、工芸部門4点が受賞しました。

受賞商品は、秋田市のあきた県産品プラザ(アトリオン内)などで販売されるほか、首都圏での物産展や商談会などで積極的にPRされることとなっています。



[本会会長賞：日本酒しょこら藍染包み]

本会会長賞受賞商品を一堂に展示しています ー本会ショーケースをリニューアルー

本会では、過去に開催した秋田県特産品開発コンクール・あきた食のチャンピオンシップにおける本会会長賞の受賞商品を一堂で紹介するショーケースを、この度リニューアルしました。

本会へお越しの際は、「秋田らしさ」と「秋田の強み」を兼ね備えた逸品の数々を、是非一度ご覧下さい。

☞ ショーケースは、本会事務所入口横に設置しています。



[リニューアルした本会ショーケース]

■栄えある受賞おめでとうございます

～「平成28年度秋田県優良中小企業者表彰」表彰式が開催～

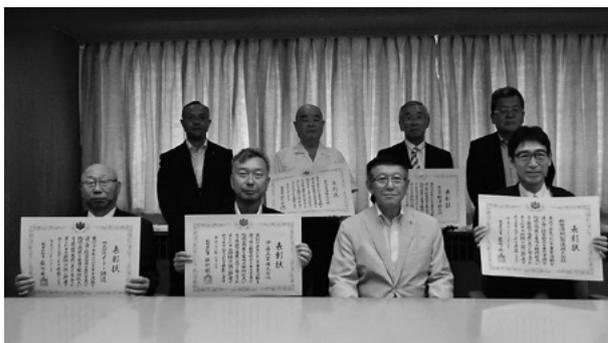
8月3日(水)、秋田県庁において、平成28年度秋田県優良中小企業者表彰の表彰式が行われ、今年度は以下の5社が受賞されました。

- ◆秋田酒類製造株式会社(秋田市)
- ◆伊藤工業株式会社(秋田市)
- ◆株式会社イトー鋳造(秋田市)
- ◆東北醤油株式会社(大仙市)
- ◆株式会社柳澤鉄工所(鹿角市)

受賞された5社のうち、株式会社イトー鋳造(伊藤和宏代表取締役・本会理事)は、大手企業のサプライヤーとして、上下水道管や自動車部品、建築部品の製造販売など、多岐にわたる事業展開により安定した経営基盤を構築するとともに、秋田管工事業協同組合の関連社として、秋田市上下水道局と「災害等の発生における上下水道用資材の調達に関する協定書」を締結するなど、上下水道の維持管理を通じ、

安定した県民生活の確保に寄与していることが高く評価され、この度の受賞となりました。

伊藤社長は、「『変化に遅れず、自らの変革を恐れない。』というスタンスで自社の経営を行ってきた。今後も時代の求めるものを的確にキャッチしつつ、『誠実なものづくり』を常に心がけていきたい。」と抱負を述べられました。



[受賞した伊藤社長(左から1人目)]

支援団体活動レポート

工場管理者及び従業員を対象とした実務研修を開催

～第1回研修会を開催(秋田県アパレル産業振興協議会)～

他業種と比べて、女性就労者の割合が比較的高い、県内の縫製工場が今後も持続的に発展していくためには、メーカー等の顧客から技術的、納期的な信頼を得る必要があります。

そこで、秋田県アパレル産業振興協議会(村田孝治会長)では、7月30日(土)、秋田市の「秋田県青少年交流センターユースパル」において第1回研修会を開催し、会員工場の管理者及び従業員など24名が出席しました。

研修会では、会員工場における生産性を少しでも向上させるべく、ミシントラブルによる作業停止を防止する方法のほか、様々な生地(薄物・中厚物・厚物)の「地縫い」に関する実務研修を行い、出席者は、生地の質や厚さにより使用するゲージ(抑え・送り・歯・針板)が変

わることを具体的に習得することができ、大変有意義な研修となりました。

当協議会では、今後も会員の事業推進に向けた活動を積極的に支援していくこととしています。



[実務研修の様子]

インフォメーション

秋田県中央会共済制度普及キャンペーン実施中!

—9月は共済制度加入促進キャンペーン月間です—

本会では、中小企業・小規模事業者の健全な発展を図るため、三井生命保険株式会社と連携し、共済制度普及キャンペーンを実施しています。会員組合ならびに組合員の皆様におかれましては、この機会に中央会共済制度を是非ご利用下さい。

こんな時に中央会共済制度をご利用下さい

- ☞ 従業員の皆様の退職金の準備に
- ☞ 事業主・従業員の方の業務上の災害の備えに
- ☞ 経営者の方の事業継承・リスクマネジメント対策、退職慰労金の準備に
- ☞ 従業員の方への福利厚生制度の準備に

[お問い合わせ先]

本会 総務企画課 ☎018-863-8701

三井生命保険 吉廣支社長より一言

秋田県中央会の共済担当をしております、三井生命保険株式会社秋田支社長の吉廣正朝です。

秋田県中央会の会員組合ならびに組合員の皆様方に、「オーナーズプラン」、「パートナーズプラン」、「特定退職金共済制度」をご案内しています。

今回のキャンペーンで、共済制度の普及・推進に尽力いたしますので、弊社担当者が訪問の際には、どうぞよろしくお願い申し上げます。



会員組合の皆様のための融資制度(中小企業組織融資制度)を是非ご利用下さい!

本会の会員組合及び組合員企業は、株式会社商工組合中央金庫からの借入金利が優遇され、負担が軽減されます。

平成28年度も多くの会員組合・組合員企業の皆様にご利用いただいております、大変好評を得ている融資制度ですので、是非ご利用下さい。

【中小企業組織融資制度の概要】

	設備資金	運転資金
限度額	組合5億円、組合員2千万円 ※ 組合が総会で決定した借入金・貸付金の額によります。	
金利	商工組合中央金庫所定金利の0.5%減	
期間	10年以内	7年以内
担保・保証人	商工組合中央金庫の定めによる	

- ☞ なお、特定のテーマ(ものづくり、地域資源活用、海外展開等)に取り組む場合は、「中央会推薦貸付制度」もご利用いただけます。

制度の概要につきましては、本会総務企画課までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ先]

本会 総務企画課 ☎018-863-8701